



20
けつようび

わたしの たましいに ちからを ください！

1列王
19章1~8節

それから、主の使いがもう一度戻って来て、彼にさわり、「起きて、食べなさい。旅はまだ遠いのだから」と言った。そこで、彼は起きて、食べ、そして飲み、この食べ物に力を得て、四十日四十夜、歩いて神の山ホレブに着いた。(7-8)

預言者エリヤが、カルメル山で霊的対決を繰り広げました。バアル、アシェラという偶像をおがんでいる偽りの預言者850人と戦ったのです。このとき、ただ霊的な力だけで勝利しました。しかし、そのことのために死ぬ危機にあうようになりました。危機をさけて逃げて行ったエリヤは、えにしだの木の下に座って神様に自分を殺してくださいと祈りました。神様は、そのようなエリヤに御使いを送って、水とパンをくださいました。また、あきらめないように力を与えられたのです。その力でホレブ山まで行くようにされました。

私がよくできたと思った行動が誤解を生んだり、濡れ衣を着せられたりすることもあります。このように問題が起きるとき、私もエリヤのように、あきらめることがあります。そのようなとき、必ず記憶しなければならない2つのことがあります。最初に、どんな状況でも神様は私を離れずに、いつもともにおられるということです。二つ目、問題には必ず神様の計画があるという事実を必ず記憶しましょう。神様は、私の心や思いより、さらに深いたましいをくださいました。私のたましいに神様のみことばを深く刻みましょう。そして、祈りを通して神様がくださる霊的な力を受けましょう。

いのちのみことば



父なる神様！私 のたましいに神様のみことばを深く刻んでください。そして、神様がくださる霊的な力が与えられますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



安全に電気を使うために、正しい答えを確認しましょう。
(6日の安全に電気を使うために、正しいものはどれでしょうの解説です)



- 1 コンセント安全カバーは、気分によって使ったり、使わなかったりします
5歳以下の幼児の感電事故の大部分は、家庭のコンセントをまちがって使っていたときに起きています。ですから、コンセント安全カバーを生活で使い、幼児のまわりの金属のものに注意しなければなりません。家庭だけではなく、レストランなどの外でも、スプーンやフォークでコンセントで遊ばないように注意しましょう。
- 2 テーブルタップとコードは、いつも目に見えるところに置いてかなければなりません。
テーブルタップやコードで遊んでいて、感電事故が起きることがあります。幼児のまわりからは、電化製品などのコードもしまっておきましょう。
- 3 水にぬれた手はいつでも危険です。
水にぬれた手は、子どもだけではなく、大人も感電する危険性が高いです。ですから、絶対に水にぬれた手で電化製品をさわってははいけません。もし、コンセントに水がついていたら、ふきましょう。
- 4 スマートフォンの充電器でも、感電事故が起きることがあります。
幼児がスマホの充電器を口に入れる感電事故が発生したと、多く報告されています。家にたくさんあるスマホの充電器は、すぐにまとめて片づけましょう。
- 5 道の立看板、街灯、信号機は電気に感電せず、安全です。
道の立看板、街灯、信号機などの感電事故があります。特に雨がふった日を含めて、道の電気を使った物は、いつも危険だと注意しましょう。



あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

ききの なかの れいてき リーダー

1列王
18章 13節

あなたさまには、イゼベルが主の預言者たちを殺したとき、私のしたことが知らされていないのですか。私は主の預言者百人を五十人ずつほら穴に隠し、パンと水で彼らを養いました。

イスラエル民族が危機に陥ったとき、オバデヤは預言者100人を隠して助けました。彼は、預言者エリヤを嫌って困らせたアハブ王の宮内大臣でした。それと同時に、オバデヤはエリヤの弟子でした。ですから、預言者100人を養わなければならない理由を知っていて、全く揺れないで彼らを助けました。ほとんどの人々は、難しい状況を避けたいと思います。しかし、神様を信頼して信じていたオバデヤは違いました。神様に用いられるほど、力を受けていたからです。

私たちにもその力が準備されています。たましいは、神様の力があらわれる所です。私たちは、神様がおられる座である御座の祝福を背景として持っています。私たちが毎日、神様のみことばを心に入れる時間を持つたらどうなるでしょうか。神様がたましいにくださる力を受けることを祈ったら、どうなるでしょうか。神様は、私たちに必ず答えてくださいます。目に見える答えも私のたましいが力を得てこそ、始まります。オバデヤは、先にこの答えを経験しました。オバデヤのように、揺れる世の中のなかで、揺れないで信仰を持つように祈りましょう。危機を生かす霊的リーダーになるでしょう！

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！危機になったとき、神様に用いられる霊的な力をもった者として立ててください。そして、神様の力を伝える者として用いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かいてみよう

オバデヤのように、揺れない信仰の人として、胸をはって立ちましょう。そのために、みことばが心に込められるように、文字をなぞって書いて声を出して読みましょう。



主よ。朝明けに、私の声を聞いてください。

朝明けに、私はあなたのために備えをし、

見張りをいたします。

(詩篇5篇3節のみことば)



きょうのでんどう

あひとう人

じゅんびする資料



22
すいようび

いきた れいはいを ささげよう

ローマ
12章1節

そういうわけですから、兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それぞれ、あなたがたの霊的な礼拝です。

神様が私を導いてくださる方法は何でしょうか。みことばです。ですから、みことばが宣言される礼拝は、とても重要です。この礼拝は、毎日、ささげなければなりません。そうすれば、神様が私にくださった愛と力を毎日確認することができます。パウロは、礼拝がどれくらい重要なのかをローマにいる信徒たちにも知らせたかったので、ですから、礼拝を「聖い生きた供え物」という手紙を送りました。生きた礼拝をささげようとするなら、どのようにしなければならぬのでしょうか。

最初に、みことばを声に出して読みましょう。そうすれば、一番はじめに、私の脳がその声を聞いて、脳にみことばが刻印されます。二つ目、朝起きて、夜寝る時間に、神様が造られた私を告白しましょう。神様は、ひとり子イエスを犠牲にされて、私を神様のものとしてくださいました。このことに感謝しながら祈る時間を持ちましょう。三つ目、私の考え、会う人、見たり聞いたりするすべてを祈りに変えましょう。私がするすべてのことが神様と通じる対話になるでしょう。いま神様にささげる、生きた礼拝をささげましょう。私にだけ与えてくださる唯一の答えに導いてくださるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

父なる神様！私が神様に、生きた礼拝をささげることができるように救ってくださいありがとうございます。毎日、生きた礼拝が回復されるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様が礼拝のときにくださる重要な祝福を聖書からさがして書こう。

さがしてかこう



ハバクク2章1~3節のみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
準備する資料



23
もくようび

わたしの ごしゅんせつを みつけよう

使徒
2章 1節

五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。

祭りということばは、季節をわける時のことです。ところで、神様はイスラエルの民の祭りを違うように用いられました。福音の契約を植え付けて、根をおろす時間として用いられたのです。イスラエルの民がずっと福音の契約をのがしていたからです。そのような神様の計画で、彼らにとって、祭りは家庭、家系、国が一つになる時間になりました。しかし、福音がまた薄くなって、福音がない祭りだけが伝統になりました。

イスラエルには五旬節という祭りがあります。七週の祭りとも言います。この日は、カナンの地で初めて刈り取った小麦の実をささげた時を記念する祭りの期間です。ですから、韓国では他の言葉で麦秋節とも言います。五旬節は、単純な祭りではありません。ただイエス・キリストを通して受ける答え、神の国という唯一性、ただ聖霊の神様だけが与えられる再創造の祝福を確認する時間でした。私もこの時間を体験することができます。イスラエルの民がのがした福音の契約を握ればよいのです。福音の契約をしっかりと考えながら、私の五旬節が始まることを祈りましょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

父なる神様！ 私が毎日、五旬節の祝福をほんとうに知って、体験する証人になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵をかこう

福音の契約を握れば、神の国を与えられる五旬節が始まります。五旬節を体験するために、どんな姿をそなえるべきか、考えて絵にかきましょう。



きょうのでんどう

あ ひと
会う人

Grid area for writing names of people met during the week.

じゅんび しりょう
準備する資料

Blank lines for preparing materials.

まことの しゅくふくを うけた レムナント

詩篇
1章 2節

まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。

私について、自分で正確に知っていることを、アイデンティティと言います。私は、私をどれくらい正確に知っているのでしょうか。私に与えられた状況や姿を見て、がっかりするときもあるでしょう。目に見えるのは事実ですから。しかし、私のほんとうのアイデンティティは違います。少しすれば、過ぎていく姿だからです。私のほんとうのアイデンティティは別にあります。変わらない神様のみことばにあらわされた私の身分と権威です。

ダビデは、このアイデンティティをとともよく知って味わったレムナントでした。それゆえ、サウル王のねたみと息子アブシャロムの攻撃にも絶対に倒れなかったのです。「私は神の子もた。主なる神様が私を守って、いつもともにおられる」と思って祈りながら、伝道者のアイデンティティを握りました。私もダビデのように、神様がともにおられるレムナントです。ですから、なによりもインマヌエルの祝福を味わうために神様に質問しなければなりません。どのようにすれば神様とともにいることができるのか、私だけの方法も考えましょう。そうするならば、神様が願われるほんとうの私を発見するようになります。それこそが、まことの祝福を受けたレムナントです。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！目に見える姿にだまされしないで、神の子どもに与えられた伝道者としてのアイデンティティをのがさないようにさせてください。祝福されたレムナントとして生きるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



悪霊につかれたサウル王のために、神様に祈るダビデがいます。2人の間にあちこちに隠れているアルファベットがあります。6つある隠れているアルファベットを見つけながら、ダビデがしていた祈りを考えてみましょう。



ヒント：レムナントの英語のアルファベットです

きょうの でんどう

あ ひと
会う人

じゅんび
準備する資料

げんばを いかす

アールユースー

だい2のR U T C うんどうの しゅやく

使徒
19章 8節

それから、パウロは会堂に入って、三か月の間 大胆に語り、神の国について論じて、彼らを説得しようと努めた。

私たちの町を代表する建物には、どんなものがありますか。町にどんな建物が建てられているかによって、多くの影響を与えるようになります。地域に警察署と消防署、病院のように、人々に絶対に必要な建物がなければ、困ったことが多くなるでしょう。反対に、偶像や宗教施設、墮落文化に満ちている建物ができたら、霊的困難が多くなるでしょう。

第1のR U T C (Remnant Unity Training Center、レムナント共同体訓練場)は、地域を福音で掌握する教会のような建物をたてる運動でした。今年始まった第2のR U T C運動は、目に見えない福音運動の建物を私が属するすべての現場にたてることです。強大国ローマの迫害の中でも、目に見えない現場を生かすシステムをたてた初代教会とパウロがいました。彼らは、ツラノ運動のように目に見えない第2のR U T C運動を繰り広げました。このとき、250年後に福音でローマをひっくり返す答えを受けました。いまは、私が福音で現場を生かすレムナントです。私の現場にも第2のR U T C運動が始まることを祈りましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！第2のR U T C運動の主役として、家庭と学校を生かす世界福音化する主役となりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



全世界には237の国があります。私の町に237か国に福音の影響を与える建物が建つように祈りながら、おりがみで教会をおりましょう。

237か国の弟子をむかえる 教会をつくらう



01

おりがみを横に半分にのりませ



02

おりに合わせて両側をのりませ



03

たてに半分にのりませ、開いてのり線をつけます



04

私が思う教会の姿になるようにいろいろ書いて飾ります



05

右側のおった部分をひらいて、窓のように三角のかたちができるようにのりませ左側も同じようにします



06

237か国の弟子が集まる教会ができました！



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid area for writing names of people to meet.

Blank lines for writing preparation materials.